かがやき

富士市立東小学校
学校便り
１月号

【新しい年を迎えて】

新しい年を迎え、子供たちの顔を見て話をすることができました。2024年は「たつ年」甲辰（きのえたつ）です。調べていくと、十二支の中で唯一「空想上の生き物」が当てられ、縁起のよい年と言われています。今まで努力してきたことが実を結んで成就する年になると言われています。また、12月28日には子供たちにしめ縄づくりを指導してくださった望月会様が左の写真のような立派な正月飾りを学校に届けて、飾ってくださいました。とても力強い海老です。海老は「曲がった腰と長いひげ」で長寿の象徴とされています。今年が皆様にとって幸せな一年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

【冬休み明け集会で話したこと】

本日の冬休み明け集会で子供たちにした話を載せます。まずは、辰年の話から初め、朝日小学生新聞の一面を見せながら、石川県能登地方を震源とした大きな地震と羽田空港での事故について少し触れました。新聞の一面は力強い竜とドラゴンが描かれ『想像、始め！』と書かれています。新年早々の大きな出来事に心を痛めている方も多いと思いますが、飛行機の乗客や乗務員が全員無事だったことが海外のニュースで“奇跡”と報じられていることを子供たちに紹介しました。乗務員と乗客との協力体制がうまく取られ、まさにお手本どおりのことが実行されていたそうです。この事実から想像すると、乗務員の方々がいかにしっかり訓練を重ねていたか、乗客の方々が乗務員の声を聞き落ち着いて行動したかを考えることができます。この大きな出来事からわかる事実を今後もしっかり捉え、すべきことを考えていきたいと思います。

次に、冬休み前に話した「年が変わることは自分を変えるチャンス！」について、どうだったか子供たちに尋ねました。それぞれに何か考えていることや家の人と話したことがあったようです。そして、もうすぐ読書月間が始まるので、読書について話を進めました。

ロサンゼルスドジャーズに入団した大谷翔平選手も夢を叶えるための方法として読書を挙げていることを紹介しました。そして、私が読書する中で「この作者はどんな人だろうか」と想像し、調べることがあることを本と一緒に紹介しました。紹介した本は「ぼくはいったいどこにいるんだ」（ブロンズ新社）というヨシタケシンスケさんの本です。地図から発展して話が進むのですが、ぼくの未来は『どのコースを通っても、ぼくはぼくらしくなっていくんだと思う。どのコースにも、それぞれ宝物が隠れているはずだ。』と書かれていて、素敵な考え方だと思ったのでこの言葉を子供たちに紹介しました。ヨシタケさんの本は、想像からいろいろな思考や見方が書かれていて大人も考えさせられることが多くあります。子供たちが「年が変わることは自分を変えるチャンス！」と2024年を想像し、思い描いたことが実現に近づけることができるように、保護者、地域の皆様とともに支えていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

【読書月間が始まります】

１月５日（金）から31日（水）までを、『おめでとう読書月間』として、読書を楽しむ取組を実施します。子供たちには、委員会の子たちがこれから伝えに行きます。今回の読書月間は、「いろいろな本を読もう」をテーマに、様々なジャンルの本を読む機会を設定します。

まずは、『狙われた東小図書館を救え！～怪盗タヌキふたたび～』というミッションカードが渡されます。そのミッションをクリアして、ゴールすると東コレクションの限定パーツがもらえます。ミッション用に本の福袋が準備されています。（写真は準備された福袋）この期間に、少しでも、本の面白さや楽しさを実感してもらえるとうれしいです。長い時間をかけて、子供たちが本を手にする習慣を身に付け、言葉の理解力や豊かな想像力を育むことができるよう取組を継続していきます。

【さつまいもについて】

11月24日（金）に東小恒例の焼き芋が実施される予定でしたが、あいにくの強風のため、焼くことができませんでした。でも、保護者や地域の皆様のお力で子供たちは、秋の旬のさつまいもを味わうことができました。今年度、子供たちがおいしく食するまでにいろいろな苦難がありました。12月号の学校便りにも書かせていただいたように、自分たちで収穫したものを味わうことができない状況、その上当初予定していた日は雨天で延期、延期した日も強風が吹き、やきいもができない事態となりました。消防署から「強風の場合は、中止も考えてください。」と指導を受けていたので、仕方のない判断でした。

この困った状況から子供たちがおいしく食することができたのは、当日ボランティアに来てくださった保護者と地域の皆様のお陰でした。焼くことができないので、蒸す方向に切り替えたものの学校には蒸し器も無く困っていましたが、浮島まちづくりセンターから快くお借りすることができました。そして、子供たちが授業を行っている間に保護者と地域の方々に助けていただき、絶妙な塩加減のふかし芋が出来上がり、おいしくいただくことができました。本当にありがとうございました。また、さつまいも畑についても多くの方々からアドバイスをいただき、土の改良を進めています。今回の一連のことは“困った時には、助けてくれる人がいる”ということを子供たちだけでなく、学校職員も実感できるとてもよい機会となりました。多大なご支援をいただき、感謝申し上げます。

【お知らせ】

昨年度より再開したどんど焼きを１月14日（日）にＰＴＡ主催で実施する予定です。お飾りの回収ですが、当日現地にもっていくことができない方のために、学校とまちづくりセンターでも回収を行います。９日（火）から12日（金）までです。だいだいやプラスチック、金具等は外してお持ちください。また、お子様がいなくても、どんど焼きの火にあたり、一緒に無病息災を願いたいと思います。点火は午前10時を予定しています。是非、多くの方のご参加をお待ちしています。

東小の子供たちは浮島地区の皆さんと一緒に育てていきます。

（東小は、地域とともにある学校づくりを進めていきます。）